

2024年度
(令和6年度)

紋別市における景気動向調査

＜第3四半期＞

報 告 書

紋別商工會議所

目 次

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間	1
2. 調査対象	1
3. 回収状況	1

II. 概況

1. 全体の動き	2
(1) 今期の業況	2
(2) 部会別の動向	3
2. 今期の動向	
(1) 今期の売上高・生産高	6
(2) 今期の採算	7
(3) 今期の資金繰り	8
(4) 今期の在庫水準	9
(5) 今期の借入金の金利水準	10
(6) 設備投資の実施状況	10
3. 来期の見通し	
(1) 来期の業況見通し	11
(2) 来期の売上高・生産高見通し	11
(3) 来期の資金繰り見通し	12

III. 各指標

1. 各指標	12
--------	----

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2025年1月24日
(2) 調査対象期間 2024年10月～12月期の実績および2025年1月～3月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

当所会員企業を対象に、商業+食品業部会、水産業部会、機械工業部会、建設業部会、観光・サービス業+諸業部会より各30社、計150社を抽出し郵送により調査した。

3. 回収状況

	対象企業数	回答企業数	回答率
商業+食品業部会	30社	13社	43.3%
水産業部会	30社	16社	53.3%
機械工業部会	30社	16社	53.3%
建設業部会	30社	20社	66.7%
観光・サービス業+諸業部会	30社	17社	56.7%
合計	150社	82件	54.7%

注) 本調査結果の中で、「D・I」値とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差し引いた値（景気動向指数）を示す。

II. 概況

—前年同期に比べ大幅に悪化。次期も更に大幅に悪化の見通し—

1. 全体の動き(業況)

四半期毎に実施している中小企業景況調査の**今期 (2024 (令和6) 年10月~12月) の全業種平均DI値**（「好転」と答えた企業と「悪化」と答えた企業の割合の差）は、**前年同期比▲28.0**となり、**前年同期▲12.5**から**15.5ポイント悪化**となりました。

部会別に前年同期比ベースをみると、商業・食品業〔前年DI値▲7.7→**今期▲30.8**〕、水産業〔前年DI値▲17.7→**今期▲6.2**〕、機械工業〔前年DI値▲33.3→**今期▲47.0**〕、建設業〔前年DI値▲5.6→**今期▲47.4**〕、観光・サービス・諸業〔前年DI値0.0→**今期▲5.8**〕となりました。

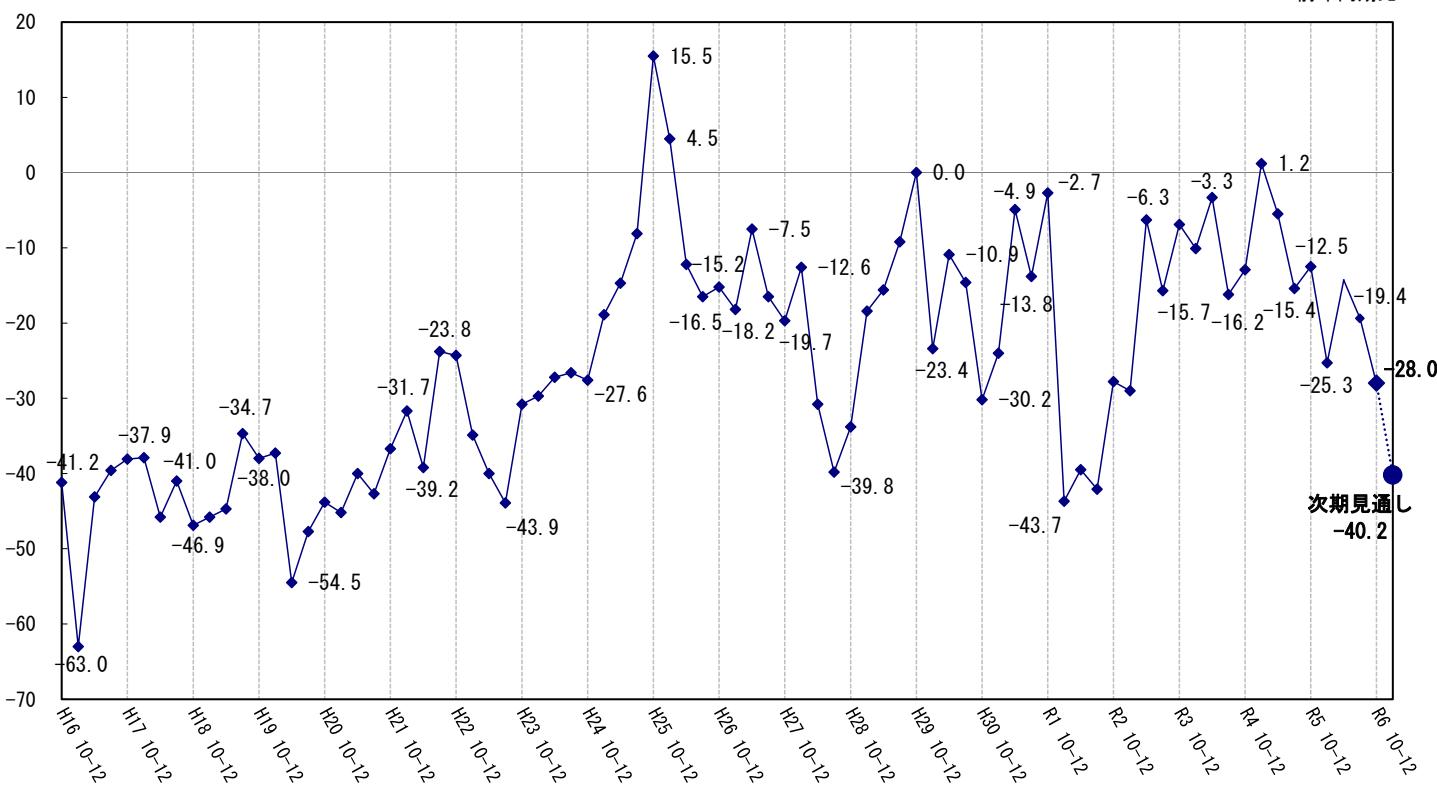
今回の調査では、**水産業で「回復」したもの**の、**その他業種は「悪化」**となりました。特に、商業・食品業、建設業は、第一四半期（令和6年4月~6月）と第二四半期（令和6年7月~9月）でもマイナス20ポイント以上の数値であったことから、業況の悪化が長期間に及んでいることが伺えます。全業種を通して「原材料・材料・仕入単価の上昇」や「経費の増加」、「顧客の減少・需要の低下」を訴える声が多くなっています。

次期 (2025年1月~3月) の見通しについては、**業況判断DI**が**▲40.2**と再び大幅に悪化するとの予測となっています。

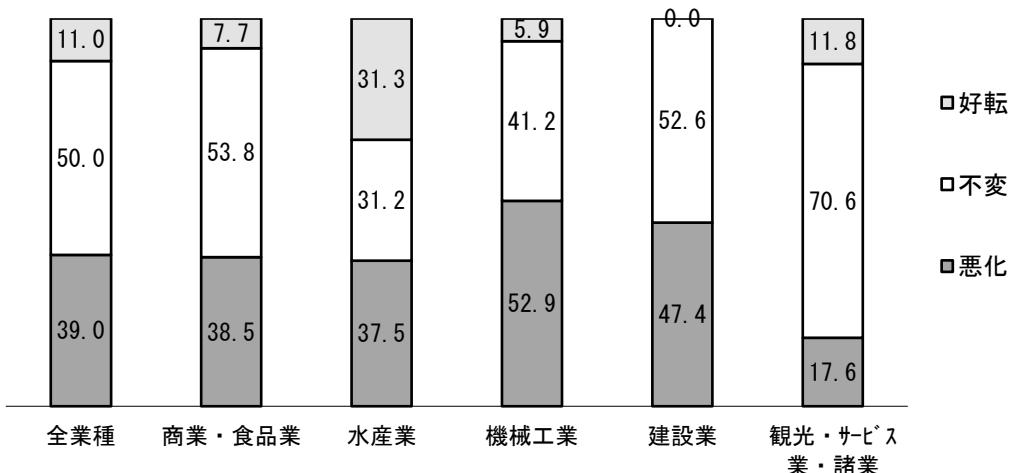
紋別商工会議所 景気動向調査（業況の推移）

(好転-悪化)

前年同期比



今期の業況（前年同期比）



■部会別の動向

【商業・食品業部会】 [業況判断 DI 値（前年同期比）▲30.8（前年 DI 値▲7.7、

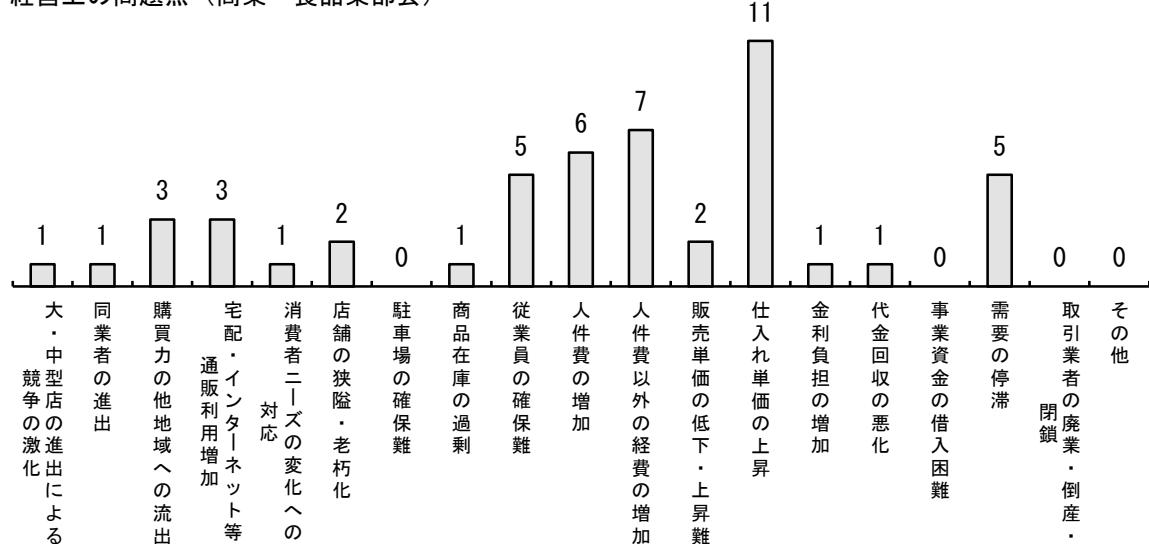
来期見通し▲61.5）]

業況 DI 値（前年同期比）は、前年同期と比べ 23.1 ポイントの大幅な悪化となりました。原材料の高騰や、人件費を含む経費の増加などのコスト増に加え、需要の停滞を訴える声も多く、業況の悪化につながっています。12 月からは紋別市が全市民に配布した「紋別市消費拡大クーポン券」の利用が始まっていますが、昨年度は 11 月からの利用開始のため、1 ヶ月遅れでのスタートとなり、その影響も考えられます。来期見通しは業況がさらに大幅に悪化する見通しとなっています。経営上の問題点としては「仕入単価の上昇」「経費の増加」を訴える声が多く寄せられています。

《業界の問題点等》

- ・周辺（500m 圏内）の人口減、市営住宅住民減（医薬品・化粧品小売）
- ・仕入価格の上昇、水道光熱費の上昇のため、商品を値上げしたもののが利益が出ない。（食料品製造業）

経営上の問題点（商業・食品業部会）

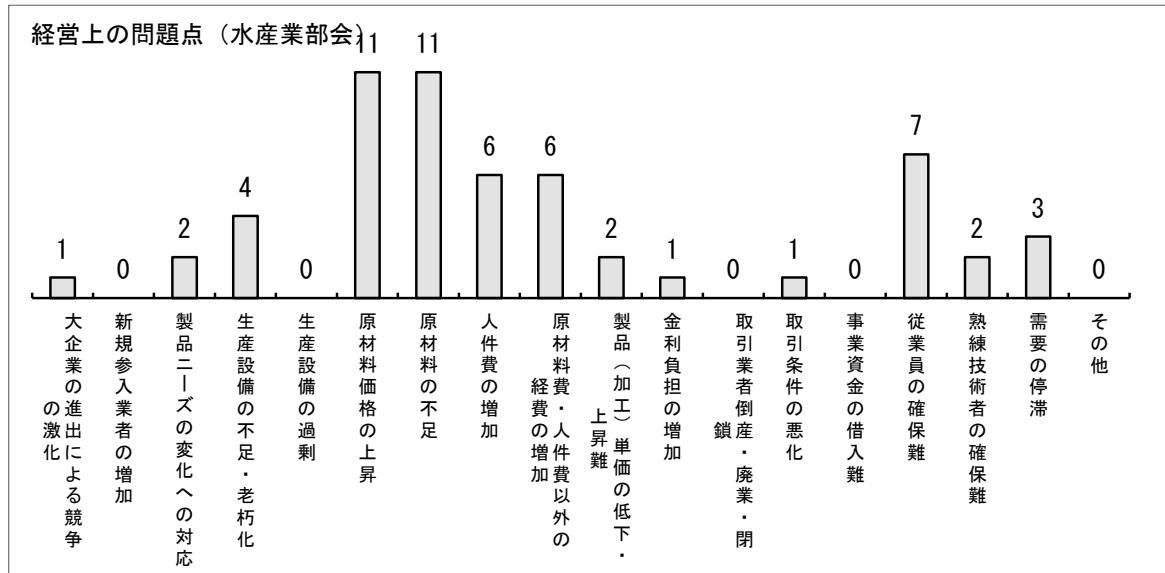


【水産業部会】 [業況判断 DI 値 (前年同期比) ▲6.2 (前年 DI 値▲17.7、来期見通し▲62.5)]

業況判断 DI 値 (前年同期比) は 11.5 ポイントの回復となりました。「好転」と回答した事業所が 5 社、「不变」と回答したのが 5 社、「悪化」、「かなり悪化」と回答したのが 6 社と、回答が分かれています。「原材料価格の上昇」、「原材料の不足」を訴える声が多く、在庫水準についても約半数の事業所が「不足傾向」と回答しています。来期見通しは▲62.5 と大幅な悪化を示しています。経営上の問題点は先述に加え、「従業員の確保難」を訴える声が多くなっています。

《業界の問題点等》

- ・原料確保難 (水産加工)

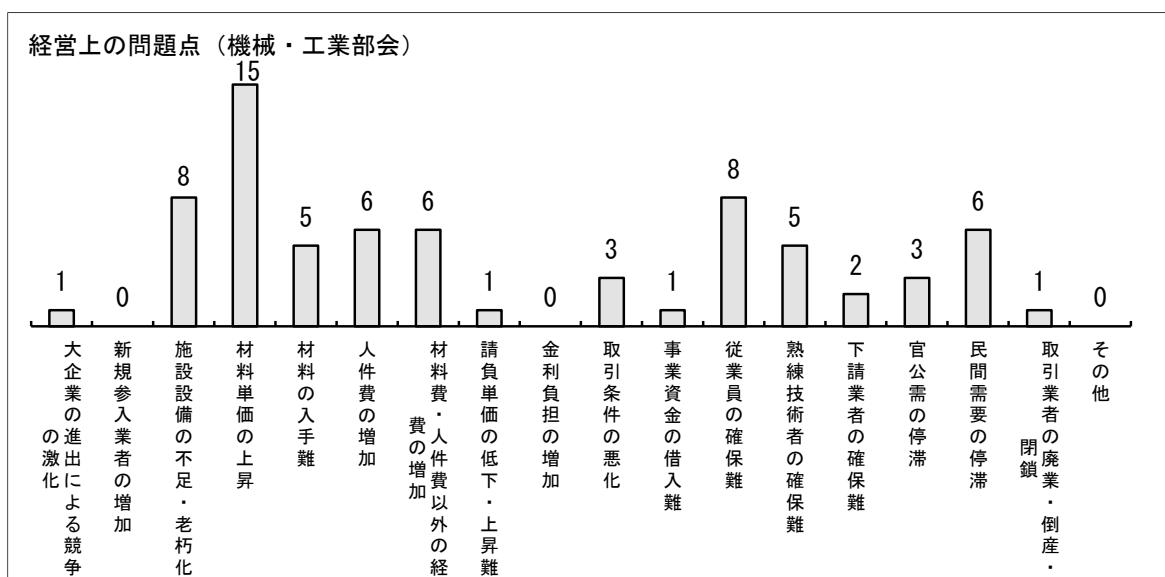


【機械工業部会】 [業況判断 DI 値 (前年同期比) ▲47.0 (前年 DI 値▲33.3、来期見通し▲35.3)]

業況判断 DI 値 (前年同期比) は、13.7 ポイントの悪化となりました。「材料単価の上昇」を訴える声が突出して多くなっており、それに加えて、需要の停滞から売上高・生産高が減少しています。次期業況見通しは▲35.3 と依然としてマイナスの傾向が続く見通しです。経営上の問題点としては前述の「材料単価の上昇」以外に、「施設設備の不足・老朽化」「従業員の確保難」を訴える声が多くなっています。

《業界の問題点等》

- ・仕入の単価上昇がいまだに続き、消費税が付いてきます。小規模事業者（個人）はインボイスに登録していないので（免税店）売り上げに転嫁できません。（室内装飾製造）
- ・顧客の減少による売り上げ減（石材・ガラス彫刻）

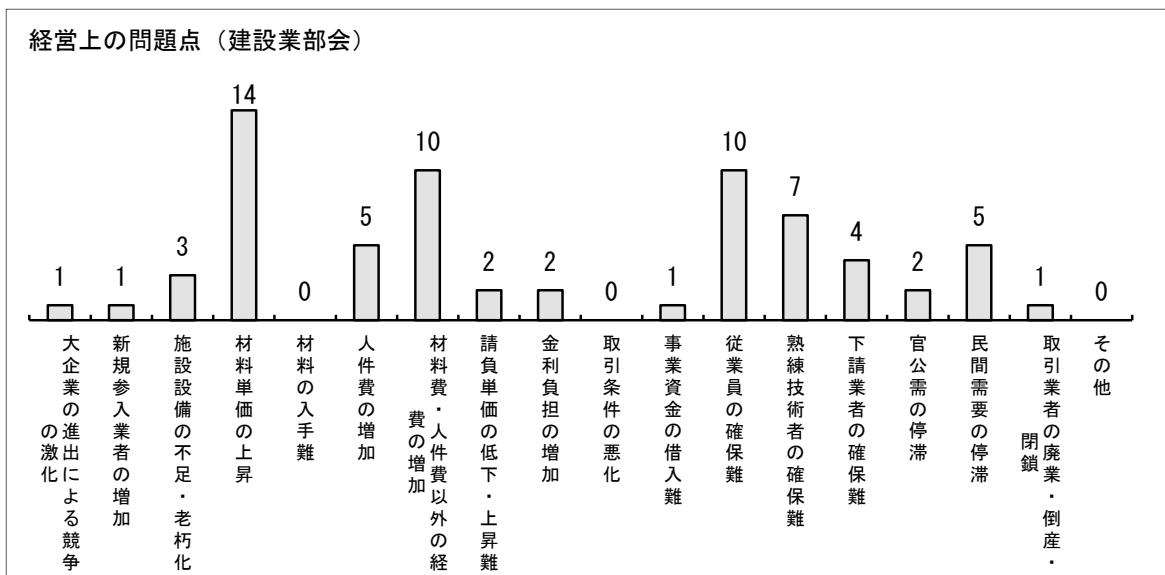


【建設業部会】 [業況判断 DI 値 (前年同期比) ▲47.4 (前年 DI 値▲5.6、来期見通し▲10.5)]

業況判断 DI 値 (前年同期比) は 41.8 ポイントの大幅な悪化となりました。円安の影響による材料単価の上昇に加え、経費の増加によりなかなか利益につながらないとの声が多く寄せられています。加えて、従業員や熟練技術者の確保も出来ておらず、苦しい状況が続いているようです。次期の DI 値は▲10.5 と今期ほどの大きな数値ではありませんが、悪化の見通しとなっています。経営上の問題点としては、「材料単価の上昇」「従業員・熟練技術者の確保難」を訴える声が多くなっています。

《業界の問題点等》

- ・今年は紋別市役所の建て替え工事が始まりますが、資材高騰等からかなりの事業費の上昇になっていると聞きます。市発注の公共工事がどのようになるのか先が見えないのが不安材料です。(土木工事)



【観光・サービス業・諸業部会】 [業況判断 DI 値 (前年同期比) ▲5.8

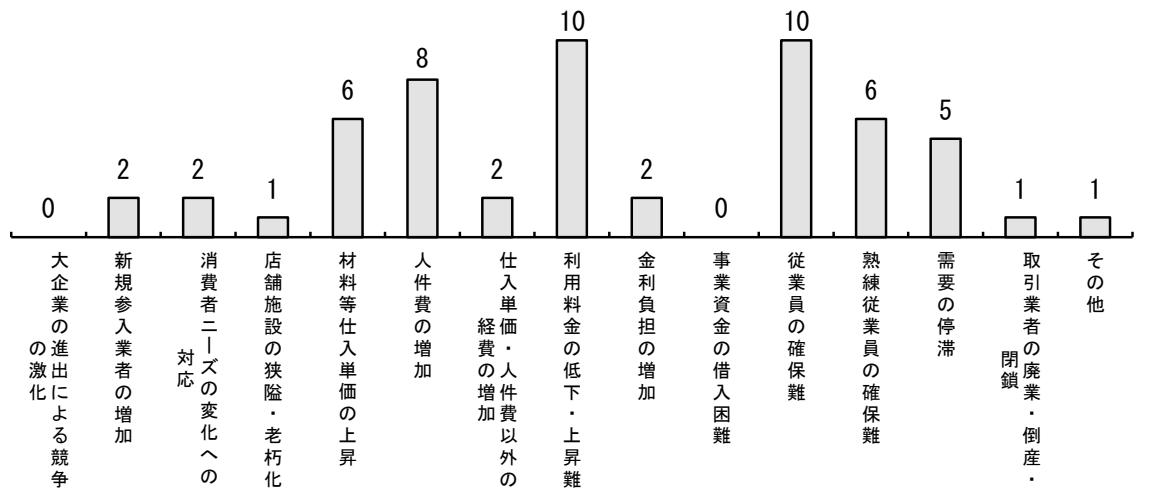
(前年 DI 値 0.0、来期見通し▲41.2)]

業況判断 DI 値 (前年同期比) は 5.8 ポイント悪化しました。飲食業等においては好転を示す回答が多かったものの、貨物運送業や介護業等において悪化を示す回答が多く、結果的にマイナスの値を示しています。従業員不足と利用料金の上昇難を問題点に挙げる事業所が多く、人件費等のコストや仕入単価の上昇分を価格転嫁出来ていない模様です。来期は DI 値▲41.2 と大幅に悪化する見通しとなっています。経営上の問題点としては、「従業員の高齢化」「従業員の確保難」「人件費の増加」「利用料金の低下・上昇難」を訴える声が多くなっています。

《業界の問題点等》

- ・従業員不足と高齢化。標準的な運賃が示されたが、それには及ばない低運賃 (貨物運送業)
- ・ガソリン・灯油の高騰が非常に厳しい。(クリーニング)
- ・若手職員の確保難、パートの高齢化、新しい物事に難色を示す (建物サービス業)

経営上の問題点（観光・サービス業・諸業部会）

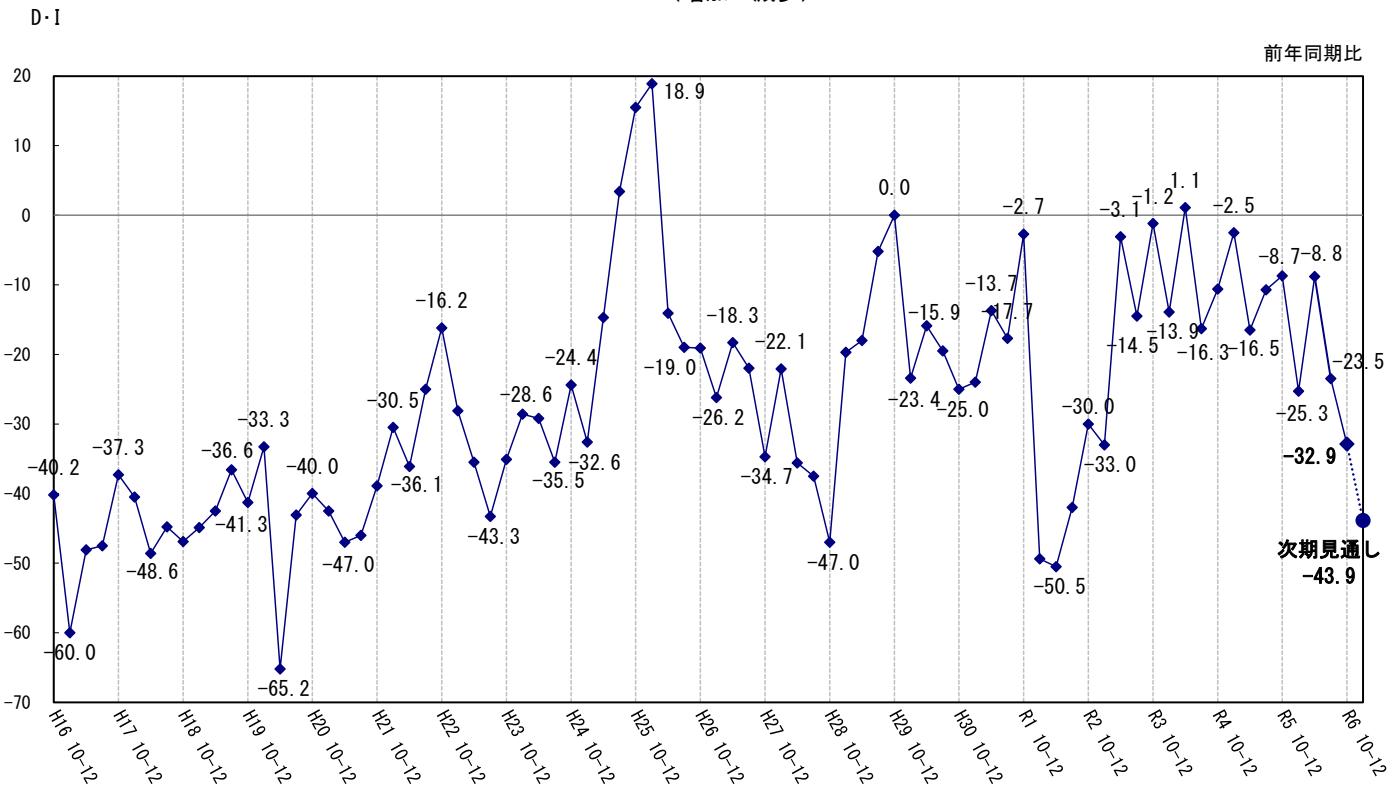


2. 今期の動向

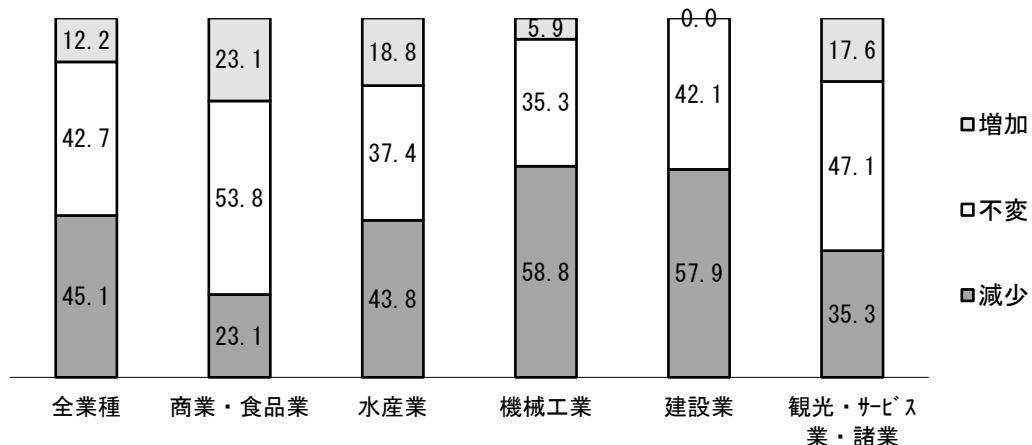
(1) 今期の売上高・生産高

【前年同期比】(2023（令和5）年10月～12月期の水準と比較した今期の売上高)

売上高・生産高推移（全業種平均D・I） (増加ー減少)



今期の売上高・生産高（前年同期比）



全業種平均で DI 値 **▲32.9** [前年調査時（令和 5 年 10～12 月期 ▲8.7）より 24.2 ポイント悪化] 全ての業種で悪化。

[部会別 DI 値]

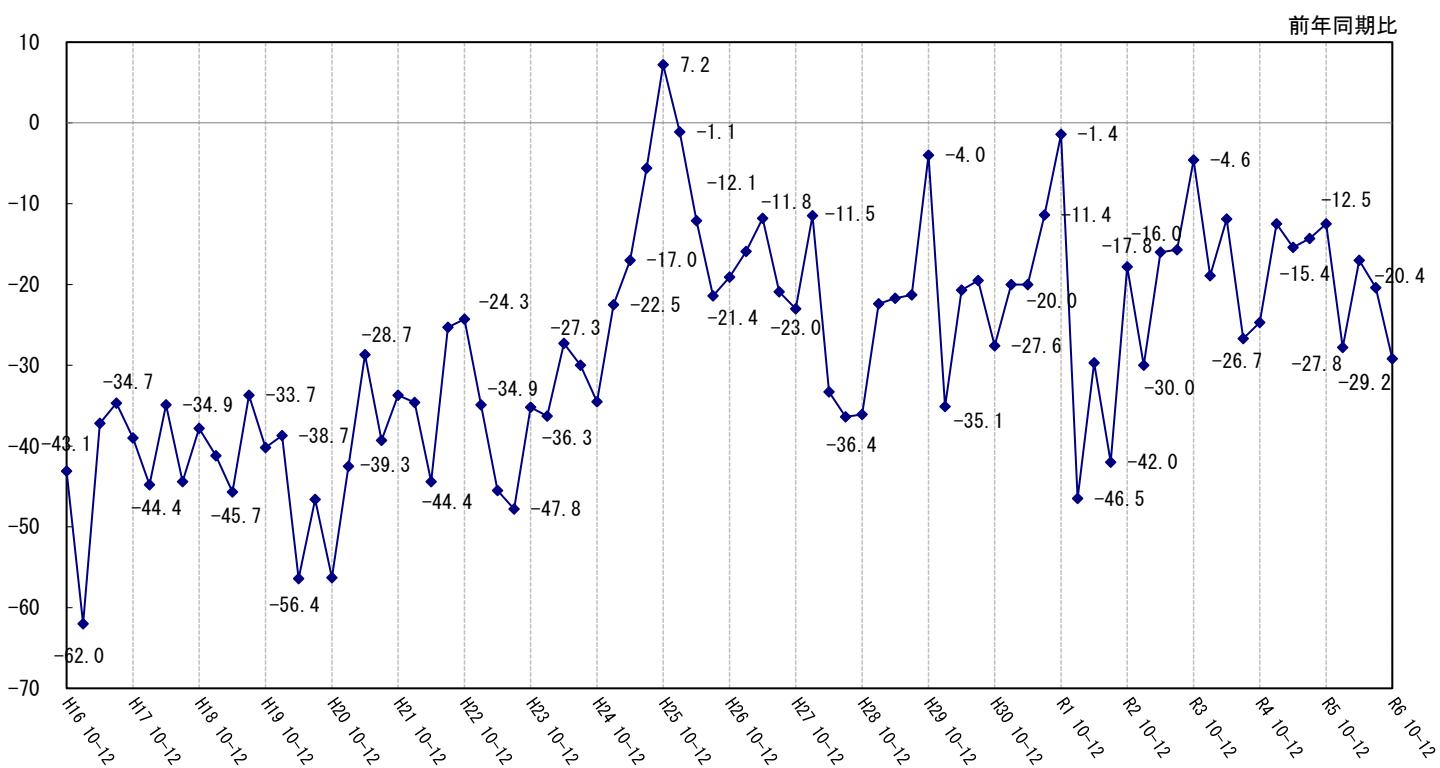
商業・食品業 [前年 7.7→0.0]、水産業 [前年 ▲5.9→▲25.0]
 機械工業 [前年 ▲33.4→▲52.9]、建設業 [前年 ▲16.7→▲57.9]
 観光・サービス業・諸業 [前年 5.9→▲17.7]

(2) 今期の採算

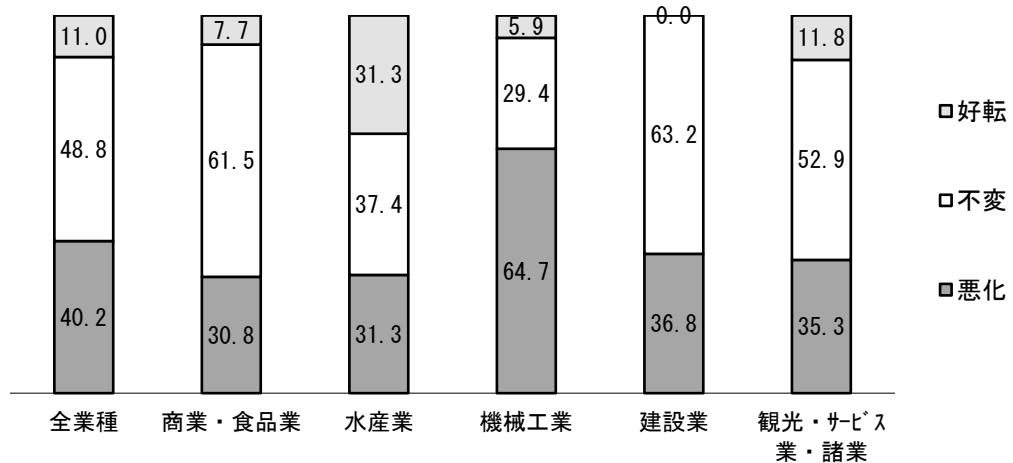
【前年同期比】(2023 (令和 5) 年 10 月～12 月期の水準と比較した今期の採算水準)

採算推移（全業種平均 D・I）

(黒字ー赤字)



今期の採算（前年同期比）



全業種平均で DI 値▲29.2 [前年調査時（令和 5 年 10～12 月期▲12.5）より 16.7 ポイント悪化] 水産業が大幅に回復。その他の業種は悪化。

[部会別 DI 値]

商業・食品業 [前年▲15.4→▲23.1]、水産業 [前年▲23.5→0.0]
 機械工業 [前年▲20.0→▲58.8]、建設業 [前年▲11.1→▲36.8]
 観光・サービス業・諸業 [前年 5.9→▲23.5]

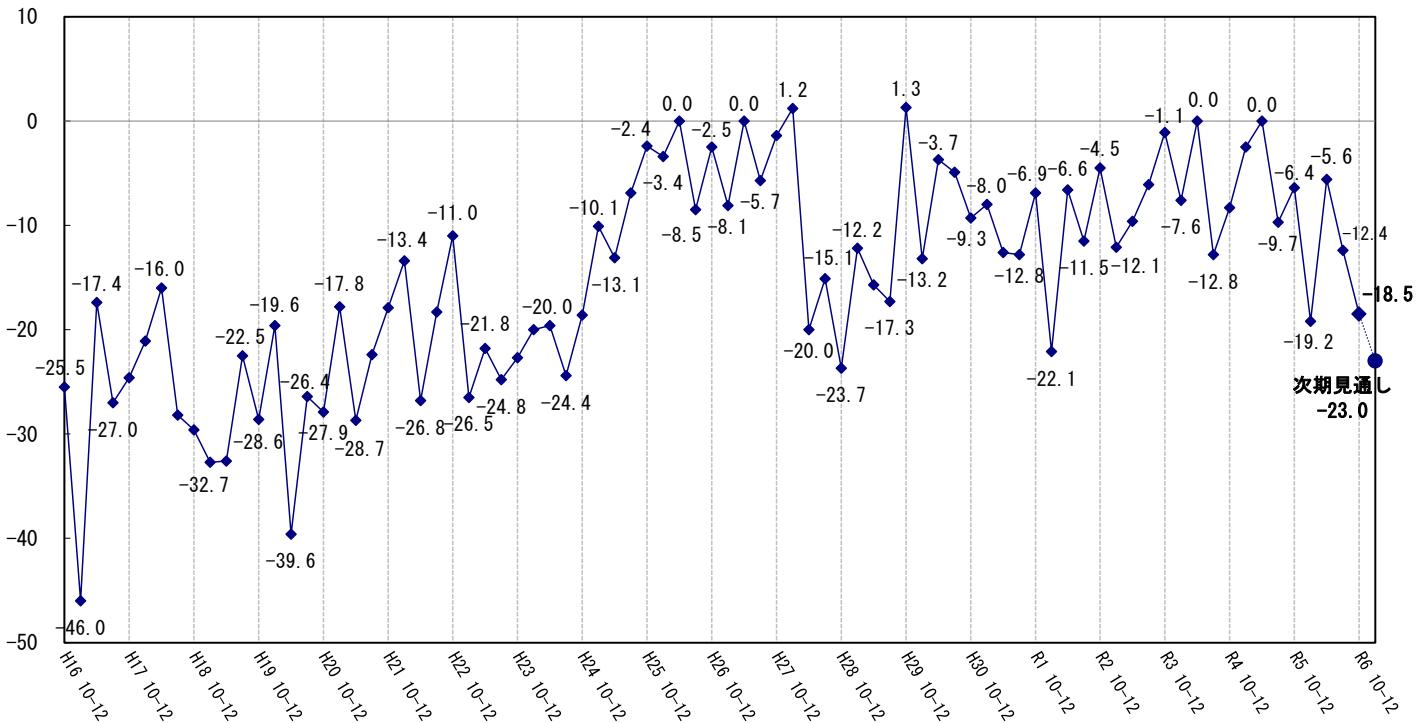
(3) 今期の資金繰り

【前年同期比】（2023（令和 5）年 10 月～12 月期の水準と比較した今期の資金繰り）

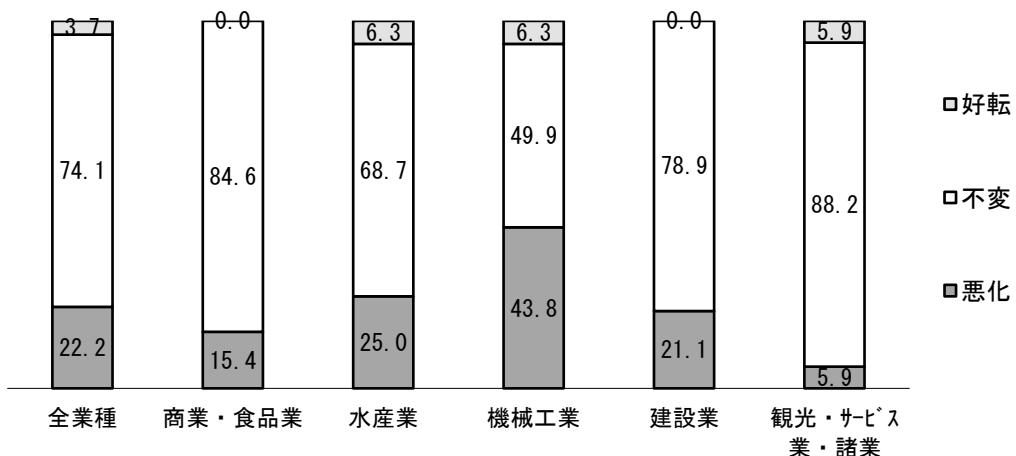
資金繰り推移（全業種平均D・I）

（好転－悪化）

前年同期比



今期の資金繰り（前年同期比）



全業種平均で DI 値 **▲18.5** [前年調査時（令和 5 年 10～12 月期 **▲6.4**）より 12.1 ポイント悪化]

全ての業種で悪化。

[部会別 DI 値]

商業・食品業 [前年 **▲7.7→▲15.4**]、水産業 [前年 **▲5.8→▲18.7**]

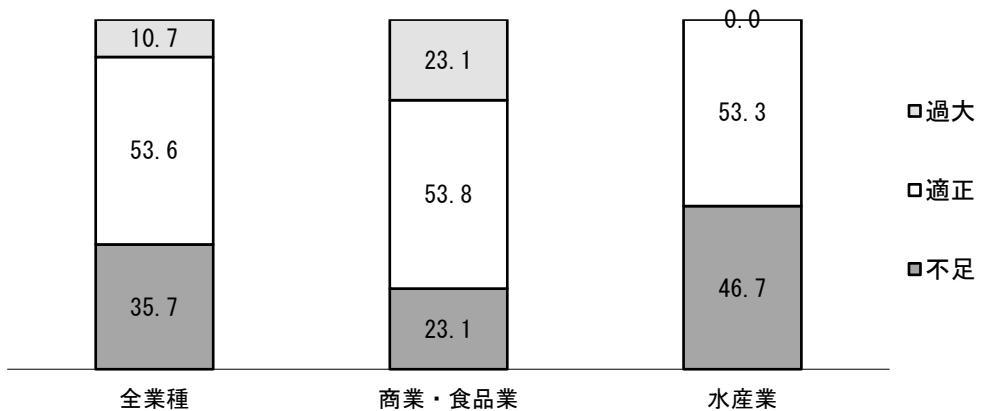
機械工業 [前年 **▲7.2→▲37.5**]、建設業 [前年 **▲16.7→▲21.1**]

観光・サービス業・諸業 [前年 **5.9→0.0**]

(4) 今期の在庫水準

【前年同期比】（2023（令和 5）年 10 月～12 月期の水準と比較した今期の在庫水準）

今期の在庫水準（前年同期比）



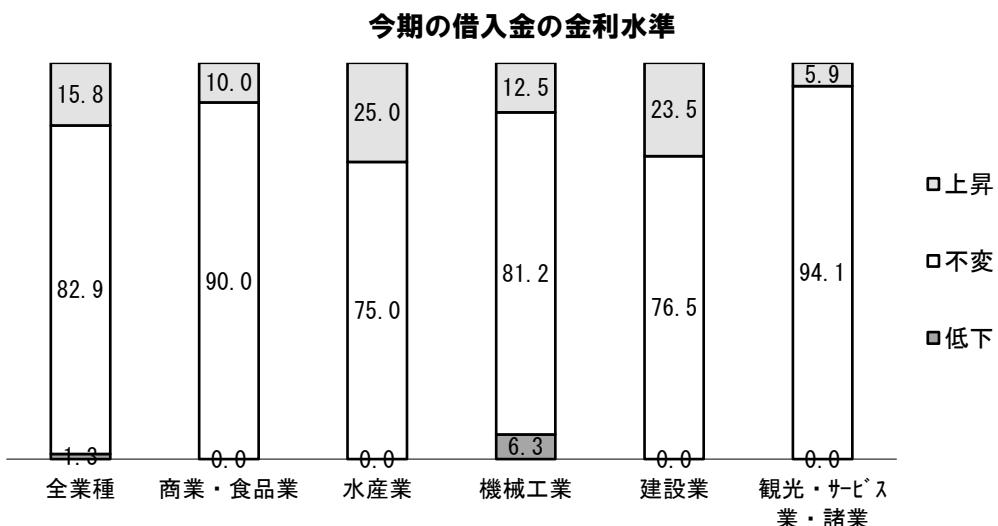
全業種平均で DI 値 **▲25.0** [前年調査時（令和 5 年 10～12 月期 **▲3.3**）より 21.7 ポイント不足傾向]

[部会別 DI 値]

商業・食品業 [前年 **15.4→0.0**]、水産業 [前年 **▲17.6→▲46.7**]

(5) 今期の借入金の金利水準

【前年同期比】(2023(令和5)年10月～12月期の水準と比較した今期の借入金の金利水準)

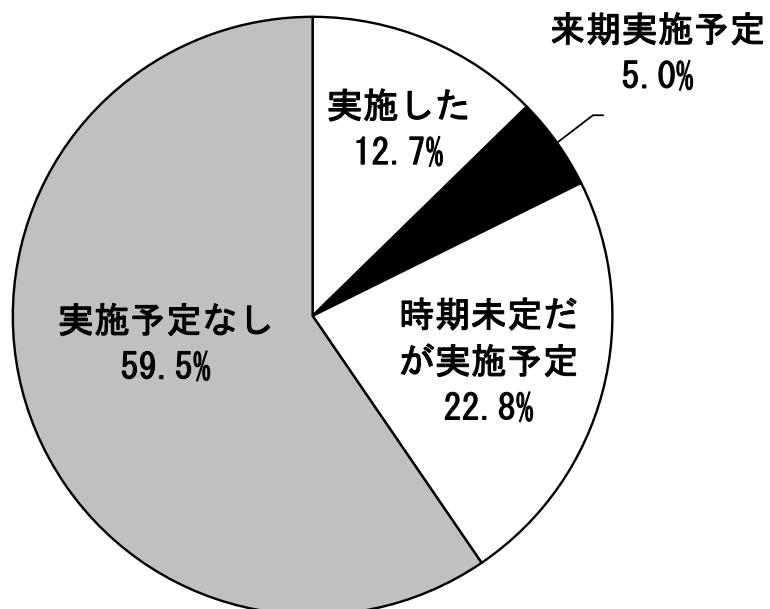


全業種平均で 14.5。商業食品業 10.0、水産業 25.0、機械工業 6.2、建設業 23.5、観光・サービス業・諸業 5.9。

(6) 設備投資の実施状況

今期の店舗・社屋・工場等への設備投資実施状況について

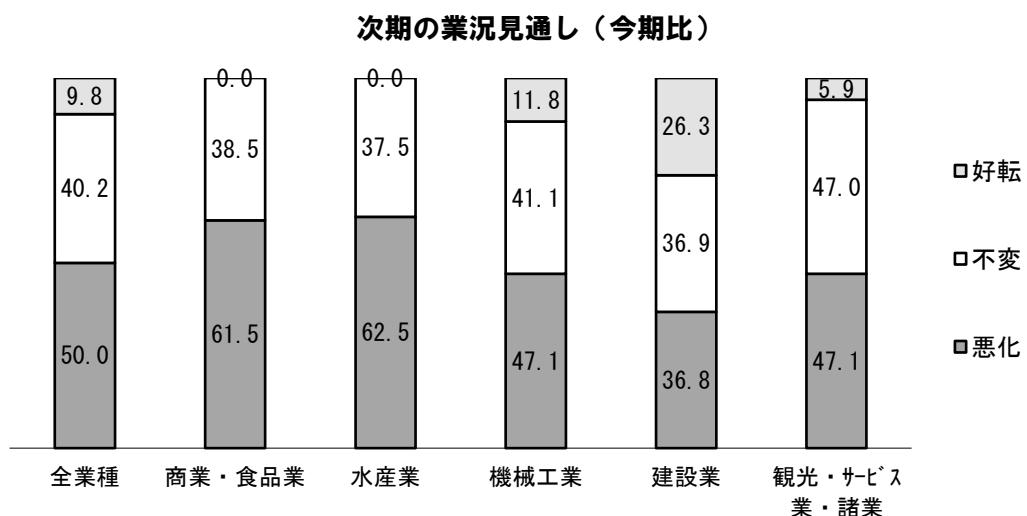
設備投資の実施状況



3. 来期の見通し

(1) 来期の業況

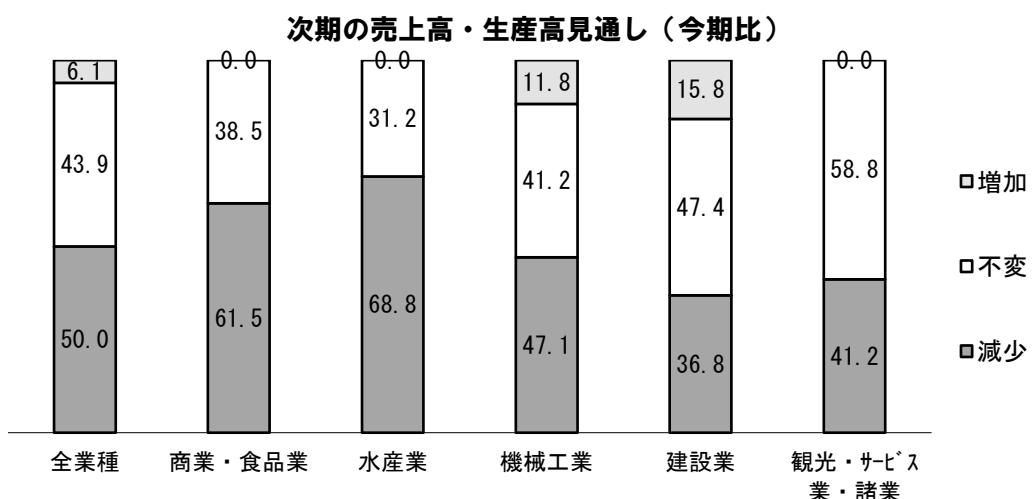
【今期比】(2024(令和6)年10月～12月期の水準と比較した来期の業況見通し)



全業種平均 DI 値▲40.2 [今期の業況 (前年同期比▲34.1) より 6.1 ポイント悪化の見通し]

(2) 来期の売上高・生産高

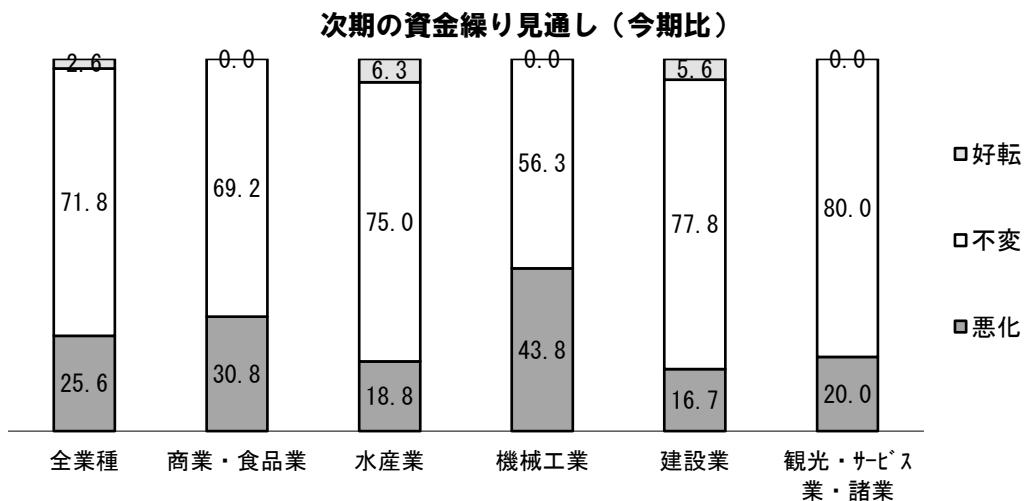
【今期比】(2024(令和6)年10月～12月期の水準と比較した来期の売上高・生産高見通し)



全業種平均 DI 値▲43.9 [今期の売上高・生産高 (前年同期比▲41.7) より 2.2 ポイント悪化の見通し]

(3) 来期の資金繰り見通し

【今期比】(2024(令和6)年10月～12月期の水準と比較した来期の資金繰り見通し)



全業種平均 DI 値 **▲23.0** [今期の資金繰り (前年同期比▲16.9) より 6.1 ポイント悪化の見通し]

III. 各 指 標

		全 体	商 業 食品業	水 産 業	機 械 工 業	建 設 業	観 光 サ ー ビ ス 業 ・諸業
業況判断 D・I	今期実績	▲28.0	▲30.8	▲6.2	▲47.0	▲47.4	▲5.8
	来期見通し	▲40.2	▲61.5	▲62.5	▲35.3	▲10.5	▲41.2
売上・生産 D・I	今期実績	▲32.9	0.0	▲25.0	▲52.9	▲57.9	▲17.7
	来期見通し	▲43.9	▲61.5	▲68.8	▲35.3	▲21.0	▲41.2
在 庫 D・I	今期実績	▲25.0	0.0	▲46.7	—	—	—
	来期見通し	—	—	—	—	—	—
採 算 D・I	今期実績	▲29.2	▲23.1	0.0	▲58.8	▲36.8	▲23.5
	来期見通し	—	—	—	—	—	—
資金繰り D・I	今期実績	▲18.5	▲15.4	▲18.7	▲37.5	▲21.1	0.0
	来期見通し	▲23.0	▲30.8	▲12.5	▲43.8	▲11.1	▲20.0
借 入 金 金利水準 D・I	今期実績	14.5	10.0	25.0	6.2	23.5	5.9
	来期見通し	—	—	—	—	—	—

※借入金金利水準 D・I 値のプラス値については、借入金利が上昇したと感じた回答が多い時にプラス値で表示されます。